



FUTURE CENTER NEWS

フューチャーセンター通信 2014.10.02 vol.11

2014年11月30日発行号

ぎふフューチャーセンターは、大学、地域、自治体がともに地域の課題を探り、未来に向かって新しい価値をつくる対話の場で、岐阜大学の地(知)の拠点整備事業の取組みの一つです。このフューチャーセンターの取組みが地域に広がり、岐阜県立揖斐高校においても地域と連携した学習の一つとして岐阜大学と連携して進めることになりました。

Check!



岐阜大学と揖斐高校が連携

いびの未来に向け若者の力を結集

フューチャーセンターの取組みが広がり、揖斐高校においても岐阜大学と連携して開催していくことになりました。揖斐高校のフューチャーセンターの名称は、「自然豊かないびワクワクフューチャーセンター(略称:いびワクワクフューチャーセンター)」で、高校生たちが話し合いで決めたものです。

10月2日、揖斐高校のいびワクワクフューチャーセンターには、岐阜大学の学生及び教職員11人が参加し、揖斐高校生活環境科の生徒(いびっ高隊)や揖斐川町の住民のみなさんとともに36人が「いびについて語ろう～地域のために若者ができること～」をテーマに語り合いました。

最初に、いびっ高隊による温かい揖斐茶や揖斐茶を使った「いび茶んクッキー」のおもてなしがあり、場がなごんだところで、岐阜大学地域協学センター大宮康一特任准教授の進行のもと大学生がグループのリーダー役を担い、いびっ高隊に対話の手法を伝えながら進めました。地元の高校生・社会人に他地域出身の大学生ら加わり、それぞれの視点で、第1セッションで「いびのいいところ」、第2セッションで「いびを変えたいところ」、結びに「いびのために若者ができること」について意見やアイデアを出し合いました。対話当初は緊張気味だったいびっ高隊のみなさんでしたが、大学生や社会人にも次第に打ち解け、にこやかに話す姿が見られたほか、率先して付せんを貼ったり、発表用のまとめの文章を書くなどグループワークの核として活躍しました。

発表では、「ボランティアやイベントに積極的に参加する」、「いびのことをもっと知り、情報発信する」、「職場体験や工場見学で地元の産業を知る」などの意見が出されました。高校生は多様な人々との対話を経験し、大学生は対話を円滑に進めるリーダーとしての能力を養う、それぞれの段階に応じた学びの場となりました。揖斐高校では、今回出された意見を地元の特産品を使った製品づくりや地域活動に生かすほか、生徒自らの企画によるフューチャーセンターの開催に取り組んでいく予定です。揖斐高校のいびワクワクフューチャーセンターについて、岐阜大学は今後も連携して取り組んでいきます。

各グループからの意見・アイデア

- 豊かな自然を守るために、川をキレイにする
- いびっ高でお店を出す
- 揖斐にしかない特産品をつくる
- 揖斐の歴史、文化を学ぶ、知る
- 地元を一旦離れてみる
- 郷土愛を持つ ほか





FUTURE CENTER NEWS

フューチャーセンター通信

Center for Collaborative Study with Community

「対話の場」づくりを実践で学ぶ フューチャーセンター入門

岐阜大学では、未来志向の対話の場づくりを学ぶ「フューチャーセンター入門」(全学共通教育科目)を開講しています。社会人を含む受講生が実際にフューチャーセンター(FC)を企画・立案しながら、地域や身近な課題の抽出や解決に向けた手法やファシリテーションの技術を学びます。



FCの基本的知識やグループワークの手法に関する講義



グループによる対話の実践



FCのテーマや参加者の構成、対話の進め方などを企画



企画した FC の開催



ファシリテーションやプレゼンテーションの実践



成果発表



「いびつ高隊」の活動に活かしたい

揖斐高校 生活環境科2年
河村 梨菜 さん

はじめての参加で不安でしたが、アイスブレイクで緊張がほぐれ、自分の意見を提案することができました。大学生や社会人の方々と対話することで、地域の方々の高校生に寄せる期待や思いを知ることができました。揖斐川町をより良くするために私たちができることはたくさんあるとわかりました。これからの「いびつ高隊」の活動に活かす意欲がわいてきました。



気軽に参加できる企画

岐阜大学 教育学部4年
矢嶋 廣大 さん

テーマである揖斐川町についてはほとんど知らなかったのですが、色々な人と話す中で揖斐の良さや抱える問題を知り、それらは自分の地元にも通ずることに気づきました。深い知識はなくても、自身の経験を持ちより気軽に参加できる企画であると感じました。

CCSC
Center for Collaborative Study with Community

地域協学センター
TEL.058-293-3168
<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>

[FAX] 058-293-3167
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp



国立大学法人

岐阜大学



文部科学省

地(知)の拠点

文部科学省「地(知)の拠点整備事業」の支援のもと推進されています